

# 問われているのは

# 飼い主のマナーです



「近所の家の飼いイヌが一晩中ほえて眠れない」、「道路に放置されているフンを何とかしてほしい」、「近所のネコに花壇を荒らされた」といったペットに関する苦情が増えています。

「フンを持って帰るのは面倒だから、そのままにしておこう」と思わないでください。あなたのその気持ちも、多くの人を不愉快にします。

「うちのイヌはおとなしいから、放し飼いをしても大丈夫だろう」と思わないでください。動物が嫌いな人もいます。また、動物が嫌いでも、不快感を感じる人も多いためです。

イヌやネコをペットとして飼う場合、「フンの後始末をする」、「放し飼いをしない」、「むだぼえをさせない」、「飼育が難しいときは、去勢や避妊を考える」などは、飼い主の基本的マナーです。また、周りの人に迷惑をかけるないようにしつけをすることは、飼い主の責任です。

## イヌ・ネコの飼い方チェック表

### イヌ

- 登録はきちんとしていますか？
- 狂犬病予防注射は毎年行っていますか？
- 鑑札と注射済票は首輪についていますか？
- 屋外で飼う場合、鎖などでつなぐか囲いに入れていますか？
- 毎日、清潔な水と十分な食事を与えていますか？
- 犬小屋とその周辺はきれいにしていますか？
- 散歩は引き綱などをつけ、フンをしたら持ち帰っていますか？
- 病気を予防し、家族全員で面倒を見ていますか？

### ネコ

- 飼い猫かどうかわかるように首輪に迷子札をつけていますか？
- 毎日、清潔な水と十分な食事を与えていますか？
- トイレは家の中でするようにしつけていますか？
- ペットやトイレなどはきれいにしていますか？
- 病気の予防はしていますか？
- 家族全員で面倒をみえていますか？
- 世話ができない子ネコが生まれないため手術を考えていますか？

四月一日から「鳥取県動物の愛護および管理に関する条例」が施行されました。これは、人と動物がより良い関係を保ち、共生していくことを目的としたものですが、この条例の中でも飼い犬の放し飼いが禁止されています。ペットを飼うことは、愛情はもちろん、責任とマナーが必要です。飼い主として自覚を持ちましょう。

